

タイトル	和光市内に所在する米軍アンテナ基地の返還について、防衛大臣に要請を行いました。
------	---

いつ 実施日時・工期	令和8年4月20日（月）16時30分から16時45分
どこで 会場・開催地等	防衛省内大臣室（新宿区市谷本村町5-1）
だれが 主催者・関係者	和光市長 柴崎光子
なにを 事業内容など	和光市内に所在する米軍キャンプ朝霞（アンテナ基地）について、将来的なまちづくりの観点から、国（防衛大臣）を通して、米軍に対する返還の要請を行った。
なぜ 目的・理由	当該施設については、和光市の南西部に位置し、約12万㎡（12ha）の広大な面積を有している。施設の周囲には、住宅地だけでなく、税務大学校や国立保健医療科学院などの国の施設や、小中学校、公民館及び運動場などの市の公共施設、更には、理化学研究所や埼玉病院など、当市における重要な機関が設置されており、当該基地が所在することにより、それらの拠点を結ぶ道路網が寸断され、結果として、地域が分断される状況となり、計画的なまちづくりの推進に大きな障害となることから、基地の早期の全面返還を要請するもの。
どうした 経緯・経過	和光市では、埼玉県が所管する埼玉県基地対策協議会において、当該施設に関する返還要望を行ってきたが、和光市内に所在する基地跡地（既に返還済みの用地）において、今後の土地利用計画が全て定まったため、昨年3月に引き続き、残りの米軍施設に関する返還要請を行ったもの。
問い合わせ先 担当課	課名 企画人權課 氏名 中川 大 電話 048-424-9086（直通）

# 要請書

令和8年4月20日

埼玉県和光市

令和8年4月20日

防衛大臣 小泉 進次郎 様

埼玉県和光市長 柴崎 光子

### 埼玉県和光市内に所在する米軍キャンプ朝霞基地の返還について

桜花の候 貴職におかれましては、益々ご清栄のこととお喜び申し上げます。

また、日頃より和光市の基地対策に関する活動につきまして、多大なるご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

和光市の南西部に位置する約12万㎡（12ha）のキャンプ朝霞（米軍アンテナ地区）基地の周囲には、住宅地だけでなく、税務大学校や国立保健医療科学院などの国の施設や、小中学校、公民館及び運動場などの市の公共施設、更には、理化学研究所や埼玉病院など、当市における重要な機関が設置されています。

当該基地が所在することにより、それらの拠点を結ぶ道路網が寸断され、結果として、地域が分断される状況となっており、計画的なまちづくりの推進に大きな障害となることから、基地の早期の全面返還を要請いたします。また、全面返還が早期に実現できない場合には、部分的な返還を要請いたします。

なお、和光市における既返還部分のキャンプ朝霞基地跡地については、市役所・市民文化センター、学校、児童センター、認定こども園など、多くの公共公益施設用地として活用をしてきました。そのほか、国及び埼玉県等により、理化学研究所、司法研修所、裁判所職員総合研修所などの国の機関及び県営和光樹林公園が整備されています。直近では、理化学研究所に隣接している約3.3万㎡の基地跡地（留保地）について、同研究所の研究棟等の整備に向けて動き出しているところです。今後につきましても、本地域が市民にとって居心地のよい住みやすいまちとなるよう、一体的にまちづくりを進めていきたいと考えているところです。

貴職におかれましては、米軍に対しまして、速やかに当該基地の市への返還を要請いただきますようお願い申し上げます。

以上



